

ケアハウス ハーモニーほんごう



お正月



皆様はどんなお正月を過ごされましたでしょうか。

毎年1月1日の昼食には甘酒を提供していましたが今年はお屠蘇を提供しました。前日から買い出しをしたり、折り紙を使い扇子や鶴を折りお屠蘇を飾り付けしました。お酒が好きなお客様はもちろんのこと普段お酒を飲まれないお客様も「久々に飲んだけど美味しかったよ。」

「一年に一度でも嬉しい。」とのお声を頂き、お酒を楽しんでいました。🍷

お餅は、あんこ、ずんだ、豆腐、お雑煮の4種類が提供され、年に1度ということもあり好みのお餅をおかわりしている様子がうかがえました。お餅も良く伸び伸ばしながら食べていました。🍡

1月3日には初詣に伊佐須美神社に行きました。この日は手がかじかむような寒さでしたが、駐車場はいっぱい止められず、道路にまで人が列をつくっていました！！あまりの人の多さと寒さで遠くから眺め、近くで写真撮影となりました。お客様は「行けただけでも良かった。」とおっしゃっていました。🏮

お正月は「歳神様」をお迎えし、おもてなしし、お送りする行事です。歳神様に今年1年が幸せに豊かに暮らせるように守っていただけますことを祈りながらお正月を楽しみました。



京雛飾り作り & 団子さし



団子さしを行いました。

みずき（団子さしの木）は職員が山からとってきました！！

毎年椅子に木を縛り付けていましたが今年はパラソルを立てる台を活用し、安定して飾ることができました。飾りはお客様から寄贈されたものを使用しました。

大切に使用させていただきます。

2つのボウルでは足りないほどお客様が参加され作る班と飾る班に分かれ作業。

ワイワイと賑やかな団子さしとなりました。



今年の干支にちなんだうさぎの京雛飾りを作りました。

届いてみると思ったよりも小さいうえに布の採寸から行わなければならず大変でした。

しかし、皆様あきらめることなく毎日1時間ずつコツコツと作っていました。

分からない部分は職員ではなく裁縫が得意なお客様に聞きながら自分たちで進めている姿も見られました。

完成した京雛飾りは公民館にて展示予定ですのでぜひ見に来てみてはいかがでしょうか。

ハーモニーハウス指定居宅介護支援事業所

春の訪れ、立春

立春とは、春の始まりであり、1年の始まりとされる日です。

四季の最初が、立春、立夏、立秋、立冬。この4つは「四立（しりゅう）」と呼ばれています。

四立の前日が「節分」。節分は、本来は1年に4回あるんです！

その中で、1年の終わりであり、大みそかともいえる立春の前日が、今も豆まきなど節分の行事を行う大事な日として残っています。

☎0242-57-1288

社会福祉法人 心愛会 ケアハウス ハーモニーほんごう

〒969-6546 福島県大沼郡会津美里町字北川原 14 番地

TEL : (0242) 57-1255 FAX : (0242) 57-1256

社会福祉法人心愛会ホームヘルプサービス

節分に行く豆まき☆豆まきの声かけも地域によっていろいろあるのはご存じでしたか？(*^*)

千葉県成田山新勝寺→掛け声は「福は内」のみ。祀っている不動明王が、常に鬼を追い払っているから「鬼は外」はいらぬのだとか。群馬県鬼石地区→「福は内」「鬼は内」と言いながら豆をまく。鬼が投げた石で街ができた、という言い伝えから、良い鬼もいるのでそれを呼び込むという優しい考え方だ。鬼を祀る神社などでもこの掛け声を使う。福島県二本松市→「鬼、外」という掛け声。領主の名が丹羽さんだったことから韻が「おにわそと」となるのを避けるためだったといわれている。伊勢志摩地域、紀伊半島→掛け声は「福は内」「神は内」。地域を治める領主が九鬼（くき）という名だったことから「鬼」は使わないというのが理由。昔から村度はあったことだろう。

感染対策を行いながら、皆様のもとへ明るく元気に訪問させていただきます(*^v^*)

